




■選手プロフィール

(敬称略)


第63回技能五輪全国大会 優勝者

	おか こうよう 岡 孝陽	精密機器組立て (所属) パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社
<p>受賞した時は驚きが一番で金賞を取ったという実感は湧きませんでしたが、自分ができること、やりたいことを最後までこたわってより良い製品作りに徹したことが結果につながったと思っています。大会を迎えるまでの時間は試行錯誤の連続でうまくいった日もあれば、全く思うようにできないときもあり、諦めたいときもたくさんありましたが、周りの方々にサポートしていただいたおかげで本番までやり切ることができました。感謝しています。</p>		

	あだち たつや 安立 龍矢	電工 (所属) 株式会社きんでん
<p>選手3年を通して、自分の作業に自信をなくす時期もありましたが、指導員と周りの方の支えや共に訓練する同期や後輩と同じ目標に向かって切磋琢磨することで、最後は自分を信じて作業することが出来ました。そして、ここまで1つの事に真剣に向き合えたのは技能五輪が初めてです。技能五輪に真剣に向き合えたのも、日々支えてくれる周りの人や環境があつてこそなので、今後も感謝の気持ちを忘れずに訓練に励みたいと思います。この経験を活かし、自分に満足することなく、技能五輪国際大会という更なる高みをめざしていきます。</p>		

	もり ちづ 森 千津	美容 (所属) 学校法人グラムール学院 グラムール美容専門学校
<p>私は技能五輪全国大会に挑戦し、目標をもって努力することの大切さを改めて実感しました。練習を重ねる中で、「良い成績を残したい」「今の自分を超えたい」という明確な目標があったからこそ、最後まであきらめずに努力を続けることができました。目標に近づいていく過程で得られる達成感や喜びは、私にとって大きな原動力となりました。大会を通じて得られたものは、技術だけでなく、挑戦し続ける姿勢や仲間の存在の大切さです。同じ目標に向かってともに励まし合い、競い合いながら成長した仲間の存在は、とても心強いものでした。また、指導して下さった先生方や、日々支え、応援してくれた家族には、感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんの支えがあったからこそ、ここまで頑張ることができました。次は、世界大会での金賞をめざして、さらに努力を重ねていきます。</p>		

第45回全国障害者技能競技大会 優勝者

	たけむら としあき 武村 俊明	ワード・プロセッサ (所属) 株式会社ニッセイ・ニュークリエーション
<p>私は、金賞(厚生労働大臣賞)を獲得できてとても嬉しいです。今回大会に参加するにあたり、パソコンを買い替えマイクロソフトオフィスのバージョンを最新のものに變更し、自分の中で過去出場した際にうまく出来ず、苦手であった、描画キャンバスやスマートアートを集中的に練習しました。必死で練習した成果が金賞獲得につながりとても嬉しく思います。これからも練習を続け、さらなるスキル向上につなげたいです。 ※写真はJEEDから提供</p>		